

# 「気仙沼通信 VOL.2」

## ① 仮橋工事説明会 として①②③を 実施しております



現地にて仮橋の掛かる位置を確認

九月十三日、小泉地区の仮橋工事の説明会を開催しました。  
小泉地区は二次仮置き場の用地が津谷川の左岸と右岸に分かれている為、仮橋を設置して国道四五号を使う事なく両岸の用地をダンプが行き来する事で、国道四五号の渋滞対策に役立てます。説明会には、地元の小泉川鮭増殖組合をはじめとした関係者の方々に工事の説明をしております。仮橋工事の完成は、十二月末の予定です。

## ② 海上運搬開始

十月十日より、大島の災害廃棄物の海上運搬が始まりました。

これも、ダンプ運搬による国道四五号の渋滞対策として考案したものです。地元漁協関係者をはじめとした関係者のご協力のもと、市内のエースポートから国道四五号を通行せず大島から波路上漁港に直接台船を接岸する事により通行量を二割削減することを目標に実施・運用しております。台船にはダンプを最大十二台載せることができます。



波路上漁港に到着した台船とダンプ

## ③ 工事専用道路 オーバープリッジ開通

十一月一日、階上地区の工事専用道路とオーバープリッジ（仮橋）が運用開始となりました。

国道四五号から階上地区のJVの処理施設へと続く道路には、観光地として有名な岩井崎があります。また地域の方々のご生活道路として利用されております。そのため階上地区及び国道四五号を利用する方々へご迷惑をお掛けしない為に、ダンプ専用の工事専用道路を敷設致しました。また、向洋高校脇に、オーバープリッジ（仮橋）を設置してダンプを含む工事車両を通す事により安全・安心な運搬を実現しました。生活道路には最低限の資材搬入車両の通行のみとなり、環境保全に期待できるものとなっております。

ダンプが生活道路を通行していた際には、JVとして常時道路清掃を行い、また小中学生の登下校時にJV監視員によるダンプの徐行を促すなど、皆様のご負担を少しでも軽減するよう心掛けてまいりました。引き続き地域の皆様のご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

平成 24 年  
12 月 1 日



海の子 ホヤぼーや



むすび丸



発行人…大成・間・五洋・東急・西武・安藤・深松・丸か・小野良・阿部伊特定  
業務共同企業体  
担当 佐々木 翔一  
電話…0226(31)5630



工事専用道路と生活道路を分離するオーバープリッジ(仮橋)



工事専用道路(右側)を通るダンプ

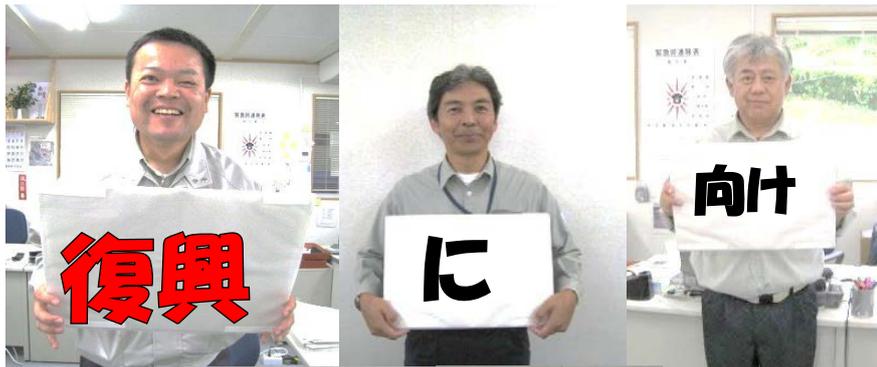
# ★気仙沼処理区JVの ダンプの目印は？

JVのダンプと他の車両との区別をする為に、左記写真の位置に「気JV〇〇〇〇(三ケタの数字)」の白色のステッカーを貼っております。  
JVのダンプの事で何かお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。



# ★JVスタッフの紹介

当JVのスタッフです。まだまだご紹介していきます。引き続きよろしくお願ひします



## ● 編集後記 ●

今回も最後までお読み頂き、ありがとうございます。  
第一号を担当した松田と同期の佐々木です。私も転勤になりました。私事ではございますが、ここしばらく東京に残している家族と会えなくて、ちよつとだけ寂しいです。  
でも仕事の関わりで地域の方に優しい言葉をかけて頂いたりご自分の息子の様に接していただくなど温かい「真心」に触れ、感謝の気持ちで一杯です。  
我々の業務を順調に進めていく事で少しでも皆様からの「真心」にお応えしたいとの想いで日夜頑張っております。  
最後になりましたが、寒くなつてまいりましたが、皆様お体に気を付けてお過ごし下さい。

佐々木 翔一

災害廃棄物処理業務(気仙沼ブロック  
(気仙沼処理区))

委託者…気仙沼市  
受託者…宮城県  
受託事業者…大成・間・五洋・東急・西武・安藤・深松・丸か・小野良・阿部伊特定業務共同企業体